

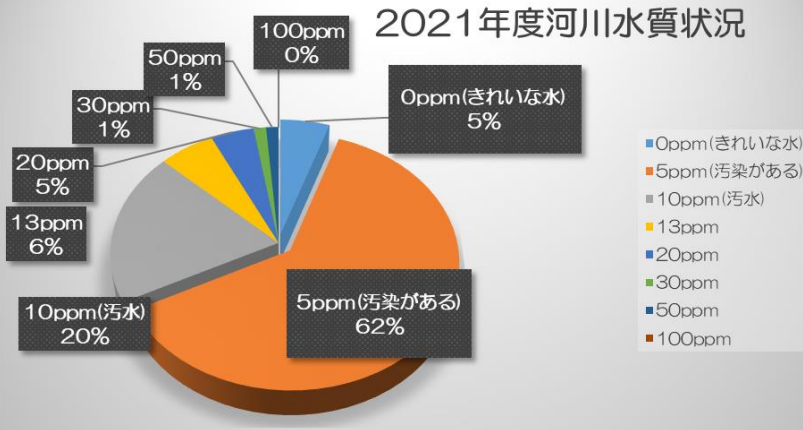
2021年度

「環境測定活動」まとめ

今年で30回目！！
組合員モニターの参加
302人
県下27市町村で実施
されました。

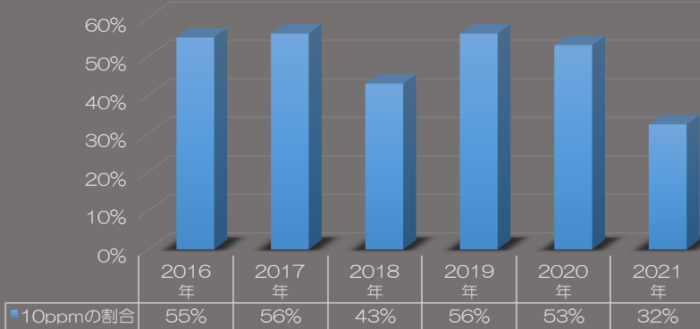
6月17日から組合員モニターが
河川、酸性雨、大気の調査を一堂に実施しました！！
今年の結果は？ 組合員モニターの声は？

2021年度河川水質状況

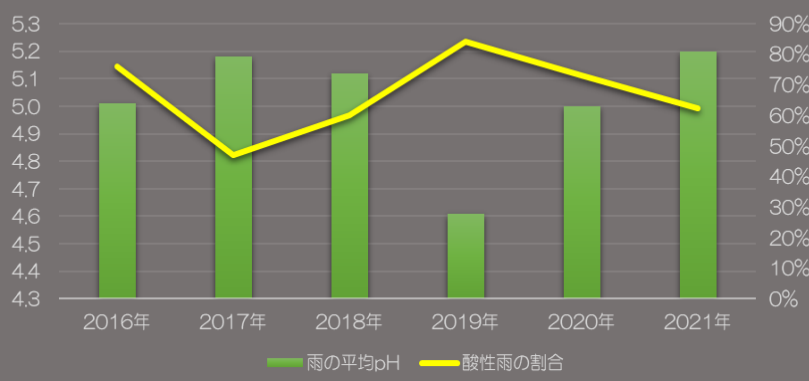


COD (単位ppm) とは・・・(化学的酸素要求量)
水中の有機物を分解するために必要な酸素量のことです。
有機物が多く含まれる汚水では、分解に必要な酸素量
(COD)が多くなります。

県下水質汚水ポイントの割合(10ppm以上)



酸性雨測定箇所の割合と平均値推移



《河川 (COD)》

今年の平均は、8.24ppm (昨年 9.21ppm) で少し下がりました。
汚染とされるポイント (5ppm以上) は、32% (昨年 53%)、サンプル数 146 (昨年 154) でした。

激しい雨で川底の有機物が舞い上がり数値が高くなる可能性があります。

お皿に残った油を不要な紙で吸い取ってから洗うことや、余った煮汁やスープをそのまま捨てないようにするなど、ご家庭で注意していくことが大切です。

《酸性雨 pH》

今年の平均値は pH5.24 (昨年 pH5.00) 昨年より酸性度の低い値でした。酸性雨が測定されポイント数の割合は、62% (昨年73%)、サンプル数254 (昨年274) でした。

酸性雨は継続的に降っています。

比較的環境がいいとされる山間部でも酸性雨は降っています。5.6pH以下を酸性雨と言います。

二酸化窒素 (NO₂) 平均値の推移



《二酸化窒素(NO₂)》

平均値は、0.007ppm(昨年0.005ppm)で、昨年より少し高い値でした。二酸化窒素(NO₂)の環境基準値(0.04ppm～0.06ppm)を超えた地点が1地点ありました。

今回で5回目の参加です。子ども2人小学生になり、2人共測定キットに興味津々。「結果は?」「酸性雨だった?」などワイワイとさせて頂きました。小学五年の娘は、学校で「SDGs」「砂漠化」など色々と環境問題について教えてもらっているようです。私も子どもに教えてもらいながら、勉強してよりよい環境になるよう、できることからやってみようと思います。子どもに負けてられません(笑)。

去年に引き続き、2回目の参加です。河川の水質調査の際、川のゴミの多さにすごがっかりしました。ポイ捨てをなくせば、水質ももっと良くなるんじゃないかと思いました。今年で30年という事ですが、来年以降も参加させてもらえたらうれしいです。この結果を見て、1人でも環境保全、改善に関心を持ってくださればよいなと思います。(大和高田市)

お世話様になっています。小さな行動でも、体験する事で、生活の見直しよい環境を実現するために何か出来ることを考え 実行する意識を持つ事が出来ました。

大気、雨、河川どれをとっても一人ではどうにもならないですが一人が持つ意識によって「変える事が出来る」意識を実行するのみ!と思い続け、今後も実行していきたいと思っています。(奈良市)

環境測定を30回も続けてこられたのは多くの方の参加と協力があってからだと思います。素晴らしい事だと思います。続けて測定することで昨年とどう違うかなど、環境のことを考える機会になるので参加してよかったです。(奈良市・ガールスカウト50回)

酸性雨や大気のことなど調べたことがなかったので調べるとき楽しかったです。結果が気になります。自分でも何か、興味を持ったことを調べてみたいと思いました。
(葛城市/青翔中学校生徒)

私は今回、初めて環境測定活動に参加したのですが、

このような活動が、私たちが環境問題について考えるきっかけになっているのだと思います。近年、SDGsでも、環境に関する目標が掲げられている中、私たち一人一人のこの活動への参加が少しでも環境破壊防止につながればと思います。

今回、このような活動に参加させていただいたことは一生の思い出になりました。また、このような活動に積極的に参加したいです。
(檀原市/青翔中学校生徒)

高さ合わせて大気の測定!



比色できました
😊

調べた結果をメモ
メモ(...)
☺



荷色に変わるかな・・・(*^-^*)

川の水を調査!



たくさんの感想・写真ありがとうございます!!

ならコープの活動推進委員さん・活動サポーターさん・理事さんが一緒に大気を分析しました。

